

第16回高知市総合教育会議

配付資料

- 次第
- 名簿
- 高知市総合教育会議運営要綱
- 資料等
議題：G I G Aスクール構想の進捗状況
 - 資料1 G I G Aスクールの整備進捗状況（令和3年度）
 - 資料2 令和4年度 課題や主要施策等
 - 資料3 G I G Aスクール推進プロジェクトチームの取組
 - 資料4 G I G Aスクール研修会資料（教員研修事例の紹介）

第16回高知市総合教育会議 次 第

令和4年7月25日(月) 14:00~15:30

たかじょう庁舎6階 大会議室

1 開 会

2 市長挨拶

3 議 題

G I G Aスクール構想の進捗状況

4 その他

5 閉 会

第16回 高知市総合教育会議名簿

令和4年7月25日

職名等		氏名
市長		岡崎 誠也
教育委員会	教育長	松下 整
	教育委員	谷 智子
	教育委員	西森 やよい
	教育委員	野並 誠二
	教育委員	森田 美佐

高知市総合教育会議運営要綱

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の4第9項の規定により、高知市総合教育会議運営要綱を次のように定める。

（総則）

第1条 高知市総合教育会議（以下「会議」という。）の運営は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法」という。）に規定するもののほか、この要綱の定めるところによる。

（招集）

第2条 市長は、法第1条の4第3項の規定により会議を招集しようとするときは、あらかじめ会議の場所及び日時並びに会議において協議又は調整すべき事項を教育委員会へ通知するものとする。

2 市長は、前項の通知を行ったときは、遅滞なく、当該通知に係る事項を、高知市ホームページに掲載して公表するものとする。

3 前項の規定は、第1項の通知に係る事項を変更した場合（会議を中止した場合を含む。）について準用する。

（会議の非公開）

第3条 市長は、法第1条の4第6項ただし書の規定により会議を公開しないこととした場合は、あらかじめ、その旨を公表することとする。この場合においては、第2条第2項の規定を準用する。

2 前項の規定は、会議の中途において生じた事態により、緊急に会議を公開しないこととする場合は、適用しない。

（議事録）

第4条 市長は、法第1条の4第7項の議事録には、次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 開会及び閉会に関する事項
- (2) 出席者（傍聴人除く。）の氏名
- (3) 協議又は調整に係る事項及びこれに関する出席者の発言
- (4) その他市長が必要と認めた事項

2 市長は、議事録を作成したときは、遅滞なくこれを公表するものとする。この場合においては第2条第2項の規定を準用する。ただし、前条の規定の場合にあっては、公表しないことができる。

（議事進行及び庶務）

第5条 会議の議事進行及び庶務は、総務部が行う。

（補足）

第6条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に際し必要な事項は、市長が会議に諮って定める。

附則

この要綱は、平成27年4月27日から施行する。

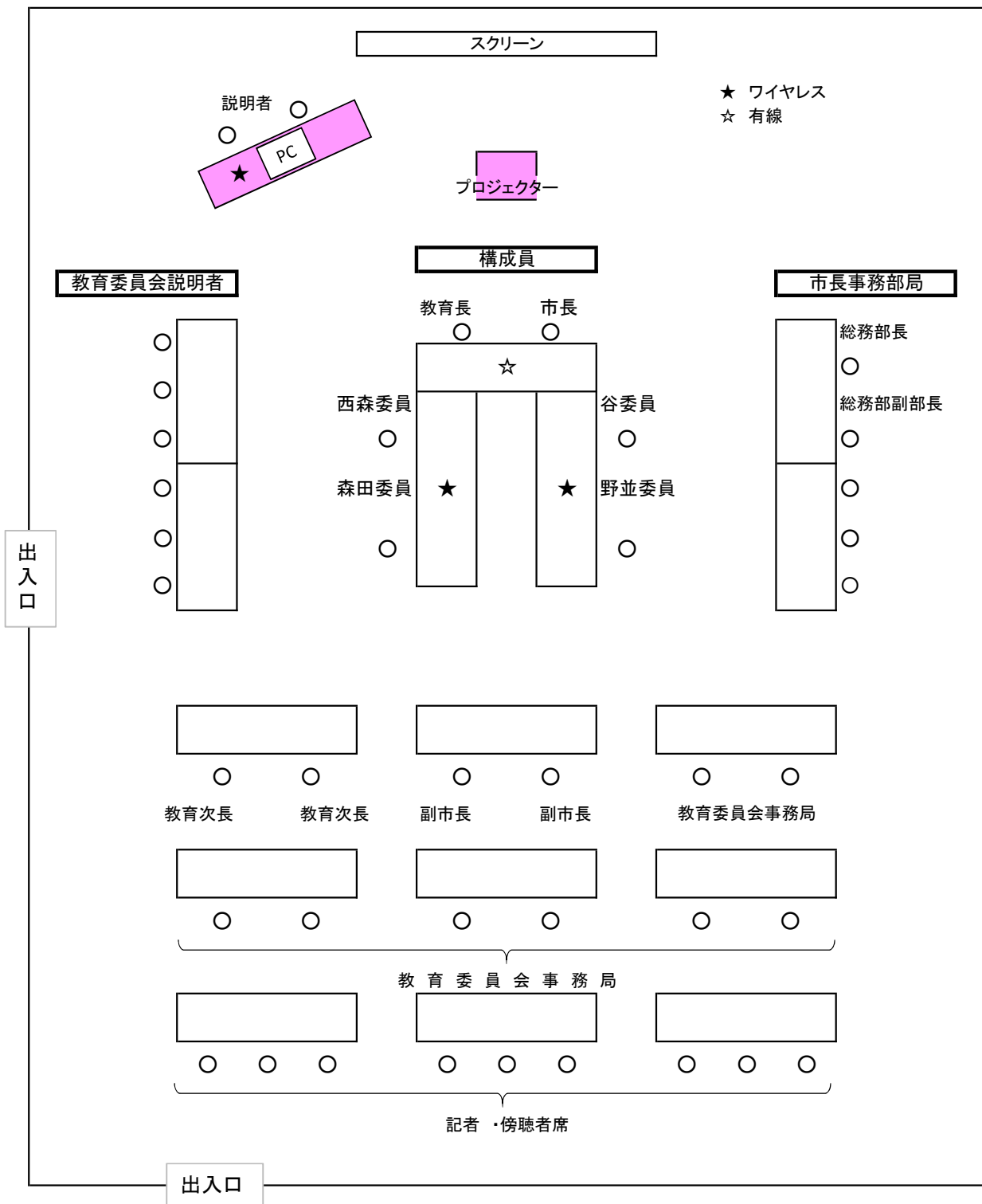
附則

この要綱は、平成29年10月24日から施行し、この要綱による改正後の高知市総合教育会議運営要綱の規定は、平成29年4月1日から適用する。

第16回高知市総合教育会議 配席図

令和4年7月25日(月) 14:00～

たかじょう庁舎6階 大会議室



令和4年度／進むべき方向や課題等

学校教育におけるICT機器の活用推進

- 昨年度，一人1台端末や高速大容量通信ネットワークの整備など，ハード面の整備が完了。
- 令和4年度以降は，ソフト面での充実と活用が求められる段階に移行。
 - ・ これまでの授業方法に，ICT活用の手法を融合させた授業スタイルの確立。
 - ・ 研修等を充実させ，教員のICT活用指導力の向上。
- タブレット端末の使用方法に関する各学校からの問合せや，ネットワーク障害等のトラブルへの迅速な対応。
- 整備したネットワーク機器やタブレット端末は，5年後（令和7～8年度）には更新の時期を迎えるため，更新の費用負担。

学びを止めないオンライン学習等の推進

- 文部科学省では，タブレット端末の「普段使い」による質の高い学びを推進。
 - ・ 自宅等での学習でもICTを活用することは有効として，「端末の持ち帰り」を推奨。
- コロナ等で臨時休業が行われる可能性がある中，学びの保障をするためICTを活用し，教員による対面指導とオンライン学習の組合せ等による新しい学習指導の実践が求められる。
- タブレット端末の自宅持ち帰りを前提とした準備が必要。
 - ・ 家庭の通信環境の整備状況が，新しい学習指導の在り方に影響される。

令和4年度 主要施策・事業

学校への支援体制の見直し

- 指導主事等による学校への支援体制を見直し，学校教育課・学校環境整備課・教育研究所の三つの所課協働による「GIGAスクール推進プロジェクトチーム」を新たに設置。
- 教員の指導力向上のためのサポート及び「児童生徒を主体」とした「個別最適な学び」を目指す授業改善等を各校が実践できるための支援を行うことで，児童生徒の「主体的・対話的で深い学びの実現」を図るよう取組を進めていく。

GIGAスクール運営支援センター事業

- 予算額：12,037千円
- タブレット端末の使用方法に関する各学校からの問合せや，ネットワーク障害等のトラブルに対応するため，ヘルプデスクとして「GIGAスクールサポーター」を令和3年度から配置している。

現行との比較

	対応方法	サポート対象	対応時間	形態
現 高知市GIGAスクールコールセンター	電話・メール	教委・学校	月～金 8:30～19:00	市が民間業者へ委託
新 GIGAスクール運営支援センター	電話・メール	教委・学校・保護者	月～土 8:00～19:00	県が民間業者へ委託 (市は県へ負担金を支出)

※祝日は休み

- 令和4年度は，よりサポート内容を充実させた「GIGAスクール運営支援センター」を高知県が整備するため，他の県内市町村とともに参加。

GIGAスクール構想推進事業

- 予算額：3,005千円
- 国の進める「GIGAスクール構想」により，令和3年度に1人1台の整備が完了したタブレット端末の利用を推進するとともに，新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業等の期間中も，切れ目ない学習環境を提供するため，通信環境や機器の整備を行う。
 - ① ローカルブレイクアウト
 - ・ 鏡小中，土佐山学舎，アスパルこうち，医療センター院内学級
 - ② モバイルWi-Fiルーター90台のリース



一人1台タブレット等ICTを有効に活用しながら、児童生徒を主体とした「個別最適な学び」と、多様な他者と関わり学ぶ「協働的な学び」を一体的に進めることにより、「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業改善を実現する



共通目的・協働・意思疎通

Global Innovation Gateway for All

1 「高知市モデル」の構築

各校の
GIGAスクール構想
めざす姿

- ① 児童生徒に付けたい力を育成するためにICTを活用できている
- ② 自ら課題を解決しながら推進できている



60通りの活用方法
60通りの課題解決

- ① 試しにやってみる
- ② 良かったら続ける
- ③ ダメならやめる
- ④ 残ったものが本質

60通りの
GIGAスクール構想
まとめる

令和5年度
「高知市モデル」の構築

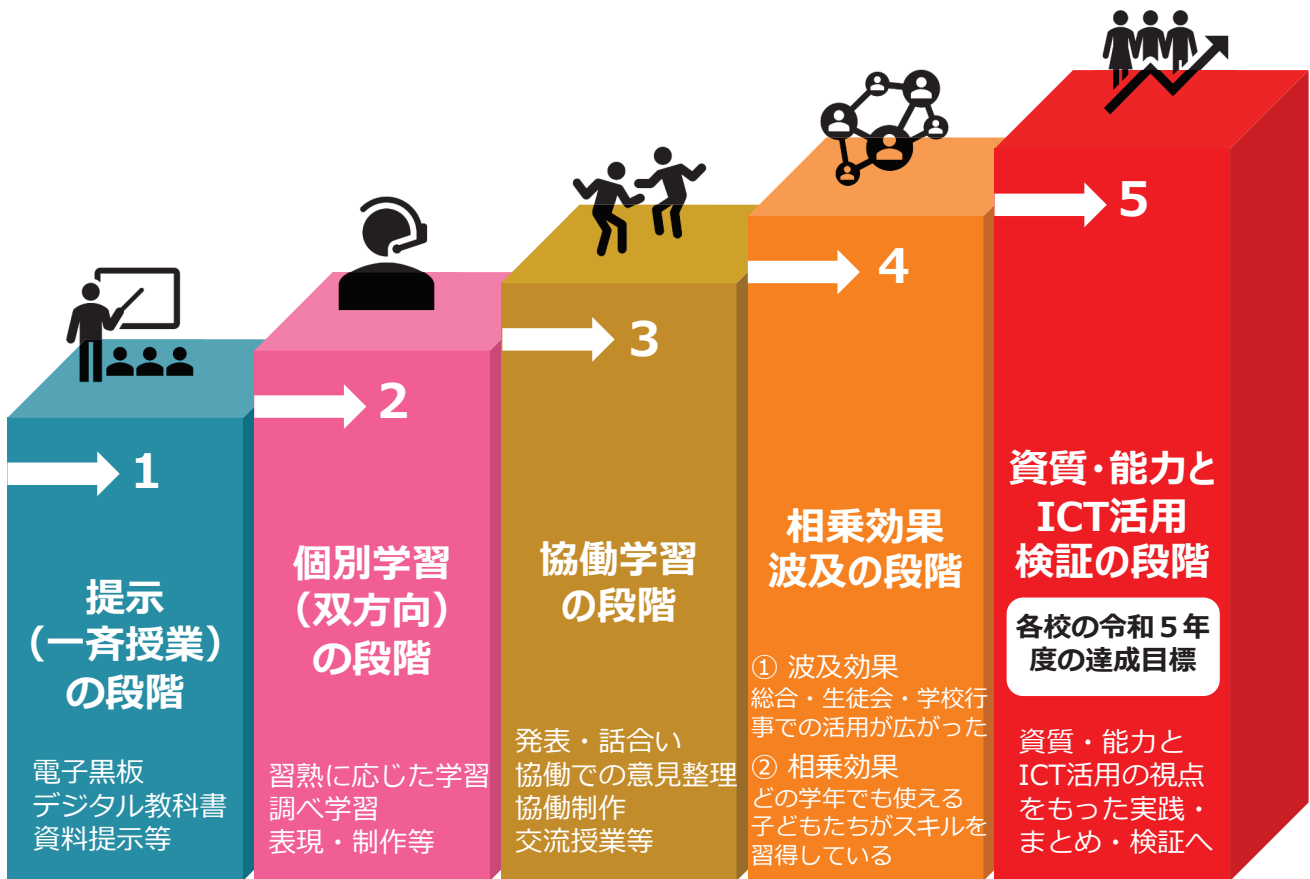
2 ICT活用推進の段階

GIGA

スクール

R4年度

構想



3 各学校のICT推進タイプ別分析

GIGA

スクール

R4年度

構想

3つの研究推進のタイプ

Ⅲ型

サポート
支援型

Ⅱ型

サポート
自立型

I型

課題解決
自立型

3つの活用推進のタイプ

C型

活用初期型

B型

相乗効果
波及型

A型

資質能力
検証型

4 各学校のICT推進タイプ別分析

GIGA

スクール

R4年度

構想

研究推進のタイプ

Ⅲ型

サポート
支援型

Ⅱ型

サポート
自立型

I型

課題解決
自立型

各学校ごとに分析しステップアップ

C型

活用初期型

B型

相乗効果
波及型

A型

資質能力
検証型

令和5年度の目指す姿
高知市モデルの実現

活用推進のタイプ

5 令和5年度末のめざす姿

GIGA

スクール

R4年度

構想

(1) 「持ち帰り」に必要な環境が整備され、全ての学校が**日常的な「持ち帰り」**を行っている

(2) 全ての学校がI型・A型に到達している

(3) 全ての学校で60通りのGIGAスクール構想が構築され、PDCAサイクルで運営されている

(4) プロジェクトチームの全体計画が**評価指標に基づいて効果測定**が行われ、R—PDCAサイクルの「高知市モデル」が完成している

(5) 全国学力・学習状況調査CBT化への対応、準備ができている

*CBT=Computer Based Testing コンピュータを使った試験方法

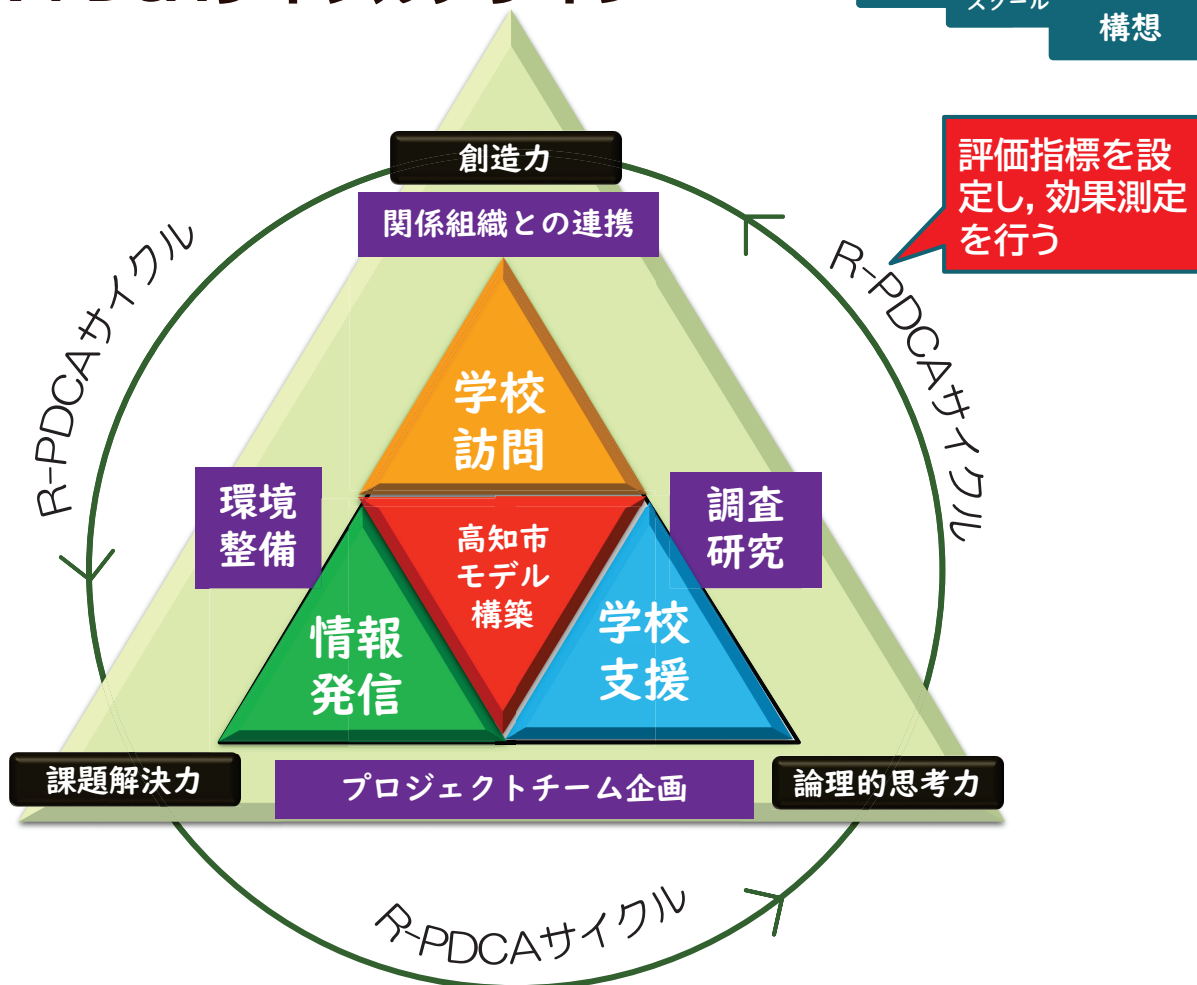
6 R-PDCAサイクルデザイン

GIGA

スクール

R4年度

構想



7 重点組織運営計画と重点事業計画

GIGA

スクール

R4年度

構想

重点組織運営計画（プロジェクトチーム内部）

- (1) プロジェクトチーム企画
- (2) 環境整備
- (3) 調査研究
- (4) 関係機関との連携

重点事業計画（学校への支援策）

- (1) 学校訪問
- (2) 学校支援
- (3) 情報発信

8 重点組織運営計画（チーム内）

GIGA

スクール

R4年度

構想

(1) プロジェクトチーム企画

- ① 週一回の企画会議を実施する（40回）
 - ・7月20日現在15回実施（プロジェクトチーム9名）
- ② I型を66%，A型を33%達成する
 - ・7月20日現在 I型 36校 60% A型 5校 8%

(2) 環境整備

- ① 適切なタブレット配置調整を行う
 - ・教員用・生徒用タブレット 教員用PC配置調整 完了
 - ・自主回収 完了
- ② 「持ち帰り」に必要なWi-Fiルータの調達，保険補償等の整備を行う
 - ・コロナ対応・一斉試験的持ち帰りに伴うWi-Fiルータ貸与
 - ・校内使用における破損に対する保険補償事務の遂行
- ③ 各校のICT環境整備の状況を把握し適切な対応を行う
 - ・夏季休業中の一斉持ち帰りに対するオフライン対応の周知
- ④ 文科省や全国の情報を収集・分析しMEXCBT等へ適切な対応を行う
 - ・研究を推進

(3) 調査研究

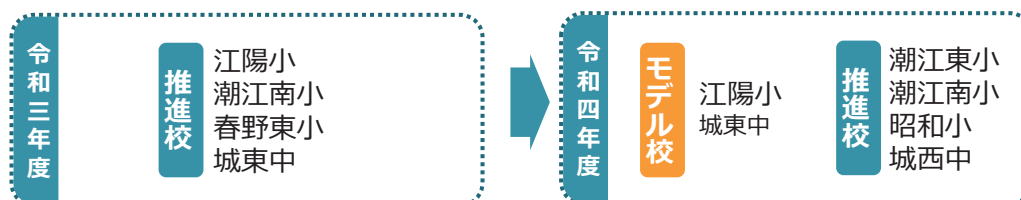
GIGA

スクール

R4年度

構想

- ① 定期訪問・モデル校・推進校定例会の分析を行う



- ② 各校のICT活用実態調査を行い分析評価を行う
 - ・令和3年度実施済 令和4年度7月～11月に実施し分析評価
- ③ ICT活用に係る評価指標を設定し，効果測定を行う
 - ・昨年度及び令和4年度7月20日時点の効果測定実施
- ④ 「学びの羅針盤」へGIGAスクール構想の趣旨を反映した内容を追記して指導方法のモデル化を図る
 - ・現在編集中

(4) 関係機関との連携

- ① 高知市立学校ICT活用推進協議会を学期に一度開催し，提案事項について審議し提言を受ける
 - ・4月27日第1回実施
- ② 学力向上推進室・教育研究所研修班との連携を強化する
 - ・協働した授業づくりの推進
 - ・毎月第1火曜日拡大企画会議（研究所所長・研修班長）の開催

9 重点事業計画（学校への支援策）

GIGA

スクール

R4年度

構想

(1) 学校訪問

- ① 一学期に定期訪問を実施し、全校長と面談し実態を把握する（60校）
 - ・ 4月26日～6月23日 全60校を訪問、ほぼ全員の校長と面談
 - ・ 校長のリーダーシップ 活用状況の把握 持ち帰りの位置づけ
- ② 推進校（4校程度）と月1回の定例会を実施する（8回）
 - ・ 第1回定例会7月実施
- ③ モデル校（2校程度）と学期2回の定例会を実施する（4回）
 - ・ 第1回定例会7月実施
- ④ 定例会以外のモデル校・推進校訪問を行う（各校3回以上）
 - ・ 城東中(4回)
- ⑤ 積極的にモデル校・推進校以外の公開授業等に参加する（20校以上）
 - ・ 2学期以降の取組

(2) 学校支援

GIGA

スクール

R4年度

構想

- ① 「持ち帰り」のために必要な環境整備を行い実践校を増やす（30校以上）
 - ・ 夏季休業中の「持ち帰り」60校100%達成予定(状況調査実施)
- ② 積極的な教育情報化推進支援員による学校支援を行う（30校以上）
 - ・ 分析結果を踏まえた個別支援実施中
- ③ 分析結果を踏まえた積極的な出前研修等を実施する（20校以上）
 - ・ 7月20日時点 実施済・申込済 17校(のべ30回) 85%
- ④ 効果的な情報教育研修会を実施する（参加者のべ100名以上）
 - ・ 7月20日時点 4回実施 のべ50名参加 50%
- ⑤ 学校間の積極的なマッチング支援を行う（10校5件以上）
 - ・ 4校3件

(3) 情報発信

- ① 活用事例アンケート・授業実践アンケートを実施し集計結果を発信する
 - ・ 令和3年度実施分ポータルサイト発信済
 - ・ 令和4年度 11月締切 1月末発信(次年度学校経営計画に活用)
- ② モデル校・推進校の実践をまとめ発信する
 - ・ 令和3年度実践のまとめビデオをポータルサイト発信済
 - ・ 令和4年度実践のまとめビデオをポータルサイト発信予定
- ③ ICT機器の操作等に係るマニュアル等を充実させ発信する
 - ・ 「持ち帰り実践事例」と再整理した「マニュアル」の発信

10 R-PDCAマネジメントサイクル

チーム内

GIGA

スクール

R4年度

構想

令和4年度 効果測定指標・評価(1)

令和4年度重点組織運営計画（S：予想以上の成果（20%超） A：目標以上を達成（10%超） B：ほぼ達成 C：未達

項目	令和4年度P(効果測定指標)	令和4年度DR(評価)	令和4年度CA	令和5年度P
(1) プロジェクトチーム企画	① 週一回の企画会議を実施を実施する（40回）			
	② I型を66%，A型を33%達成する			
(2) 環境整備	① 適切なタブレット配置調整を行う			
	② 「持ち帰り」に必要なWi-Fiルータの調達，保険補償等の整備を行う			
	③ 各校のICT環境整備の状況を把握し適切な対処を行う			
	④ 文科省や全国の情報を収集・分析しMEXCBT等へ適切な対処を行う			
(3) 調査研究	① 定期訪問・モデル校・推進校定例会の分析を行う			
	② 各校のICT活用実態調査を行い分析評価を行う			
	③ ICT活用に係る評価指標を設定し，効果測定を行う			
	④ 「学びの羅針盤」へGIGAスクール構想の趣旨を反映した内容を追記して指導方法のモデル化を図る			
(4) 関係組織との連携	① 高知市立学校ICT活用推進協議会を学期に一度開催し，提案事項について審議し提言を受ける			
	② 学力向上推進室・教育研究所研修班との連携を強化する			

11 R-PDCAマネジメントサイクル

学校支援

GIGA

スクール

R4年度

構想

令和4年度 効果測定指標・評価(2)

令和4年度重点組織運営計画（S：予想以上の成果（20%超） A：目標以上を達成（10%超） B：ほぼ達成 C：未達成）

項目	令和4年度P(効果測定指標)	令和4年度DR(評価)	令和4年度CA	令和5年度P	
(1) 学校訪問	定期訪問 ① 一学期に定期訪問を実施し，全校長と面談し実態を把握する（60校）				
	指定校訪問 ② 推進校（4校程度）と月1回の定例会を実施する（8回）				
		③ モデル校（2校程度）と学期2回の定例会を実施する（4回）			
		④ 定例会以外のモデル校・推進校訪問を行う（各校3回以上）			
その他 ⑤ 積極的にモデル校・推進校以外の公開授業等に参加する（20校以上）					
(2) 学校支援	① 「持ち帰り」のために必要な環境整備を行い実践校を増やす（30校以上）				
	② 積極的な教育情報化推進支援員による学校支援を行う（30校以上）				
	③ 分析結果を踏まえた積極的な出前研修等を実施する（20校以上）				
	④ 効果的な情報教育研修会を実施する（参加者のべ100名以上）				
	⑤ 学校間の積極的なマッチング支援を行う（10校5件以上）				
(3) 情報発信	① 活用事例アンケート・授業実践アンケートを実施し集計結果を発信する				
	② モデル校・推進校の実践をまとめ発信する				
	③ ICT機器の操作等に係るマニュアル等を充実させ発信する				

12 ICT活用実態調査の実施・分析 令和4年度 効果測定

GIGA

スクール

R4年度

構想

各学校

(1) 活用事例等アンケート(7～8月実施)



(2) 授業実践アンケート(7月～11月実施)

(3) 定期訪問聞き取り調査(4月～6月)



13 授業実践アンケート実施・分析 令和4年度 効果測定

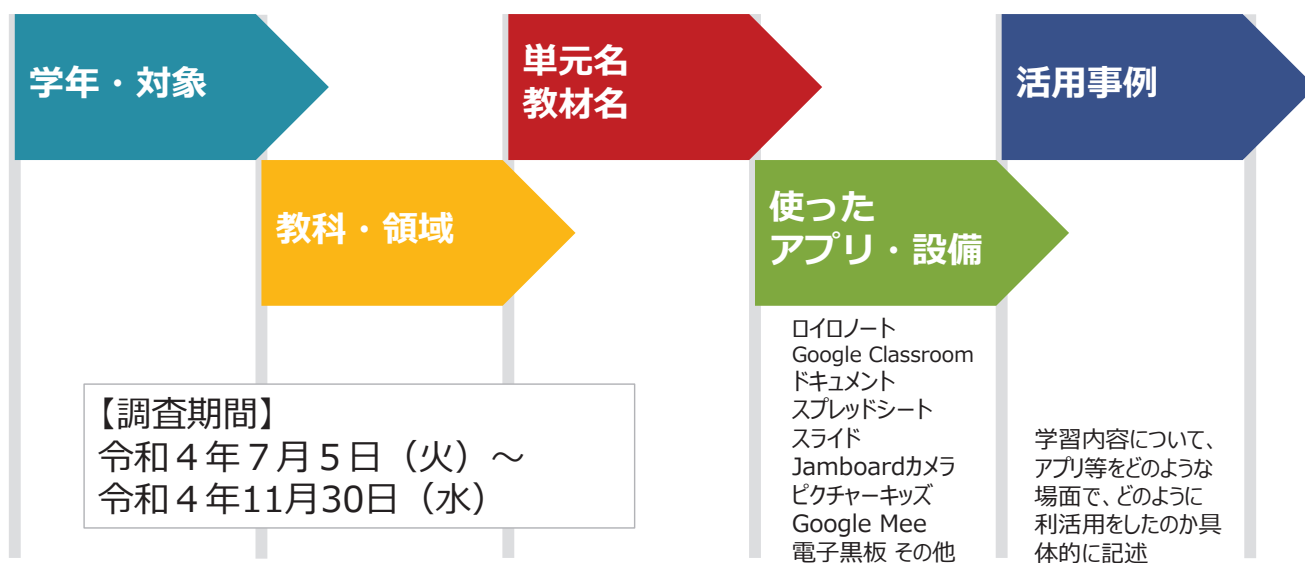
GIGA

スクール

R4年度

構想

授業実践アンケート 主な設問

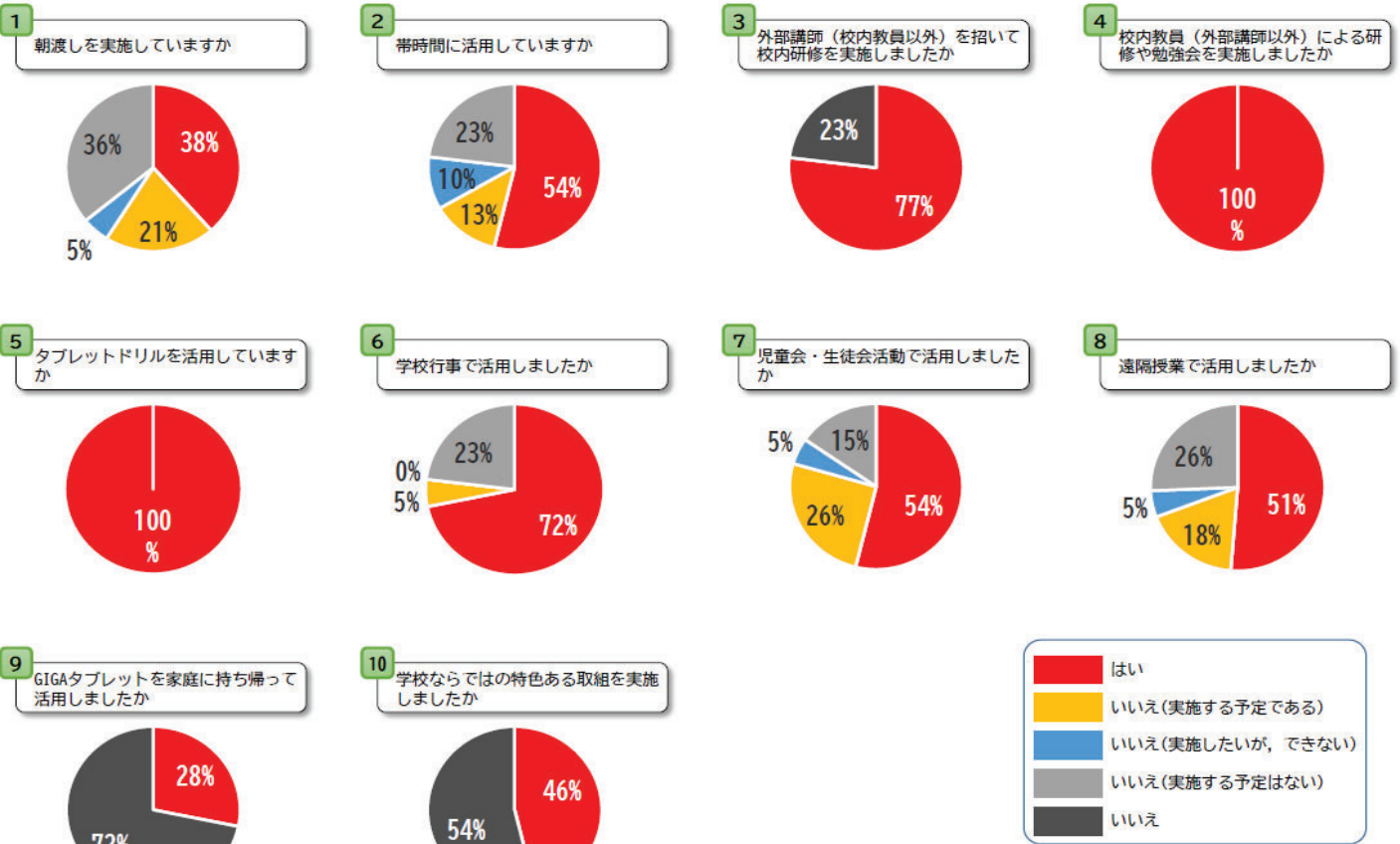


各学校の
GIGAタブレットの
活用事例を収集

プロジェクトチームで
まとめ・分析
公開

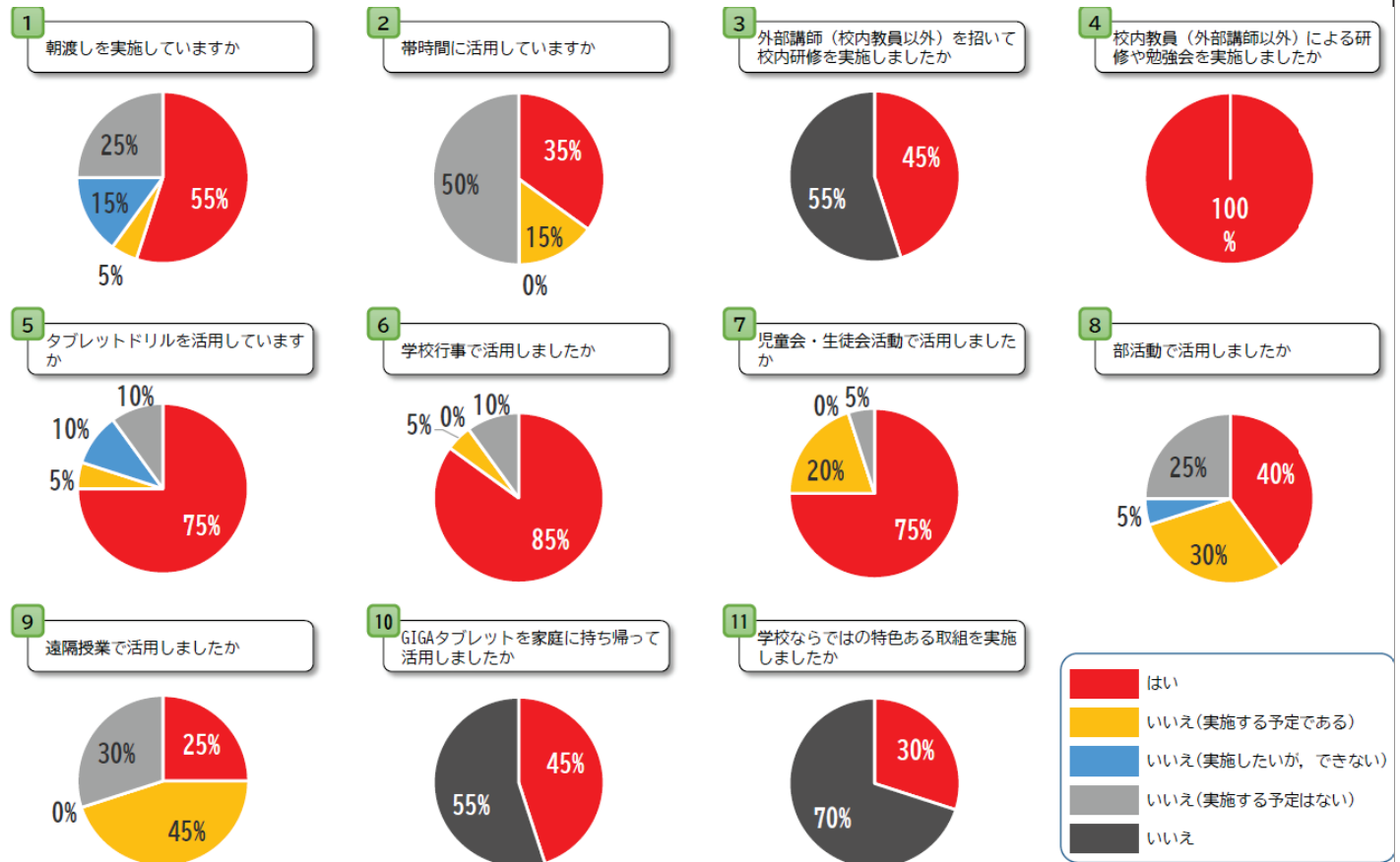
好事例をもとに
有用性を検証し
授業実践モデルとして生かす

14 効果測定(1)-①活用事例アンケート 小学校 (令和3年度)



令和3年度 GIGAタブレット活用アンケート(小学校)
回答期間 令和3年12月1日(水)～令和4年1月14日(金)

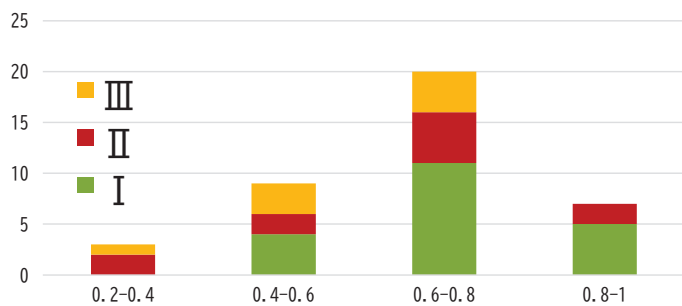
15 効果測定(1)-②活用事例アンケート 中学校 (令和3年度)



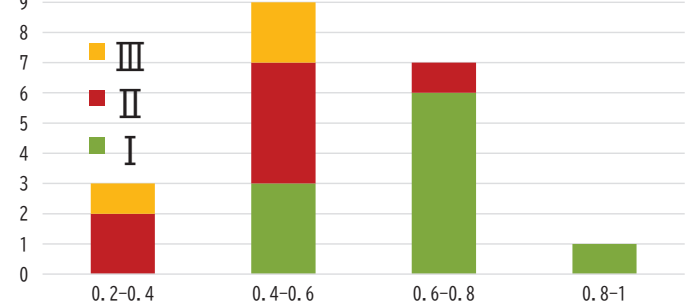
令和3年度 GIGAタブレット活用アンケート(中学校・義務教育学校・特別支援学校)
回答期間 令和3年12月1日(水)～令和4年1月14日(金)

16 効果測定(1)－③ 推進タイプと「はい」の関係性

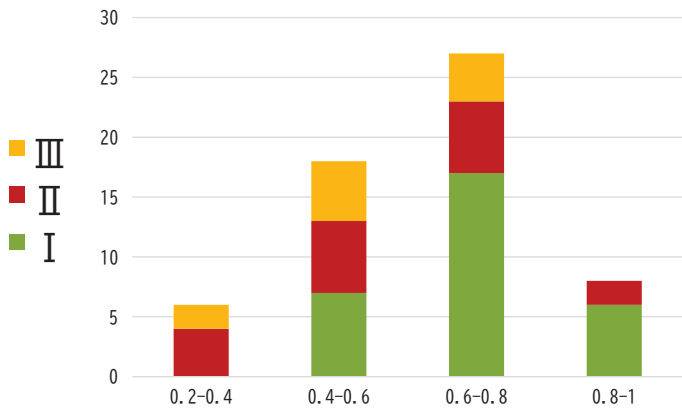
研究推進タイプと「はい」の関連性 (小学校)



研究推進タイプと「はい」の関連性 (中学校)



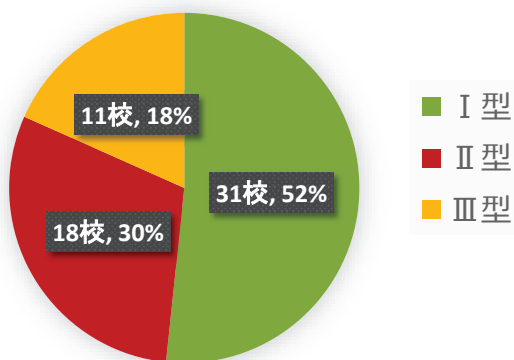
研究推進タイプと「はい」の関連性 (全体)



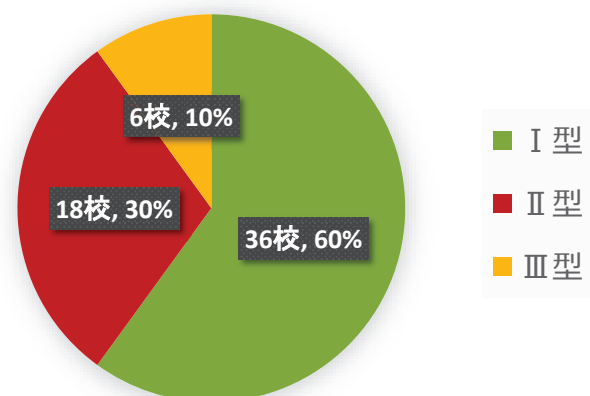
17 効果測定(2)－①

GIGA スクール R4年度 構想

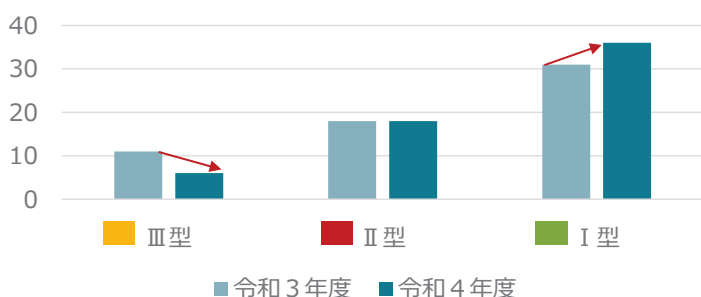
研究推進タイプ別 (令和3年度)



研究推進タイプ別 (令和4年度)

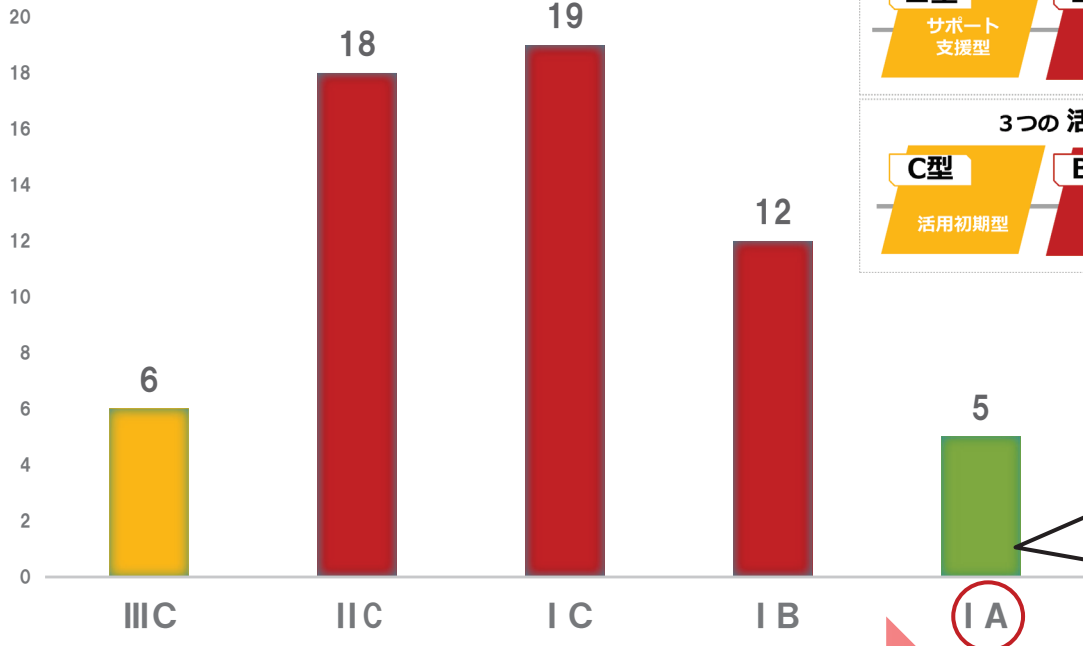


年度比較



18 効果測定(2) - ②

分析コード別学校数(令和4年度)



江陽小
浦戸小
城東中
土佐山学舎
高知商

全体支援と個別支援の組合せ

GIGAスクール研修会資料

令和4年 月 日
○○○○○○学校

1 状況と日常使い

2 事例

全国学力・学習状況調査のCBT化に向けた令和4年度試行・検証について(案)

令和4年度予算額: 54百万円
(前年度予算額: 50百万円)

概要

○全国的な学力調査のCBT化検討WG「最終まとめ」を踏まえ、**令和6年度からの順次CBTの導入**に向けて、令和3年度以降、試行・検証により課題の抽出とその解決を繰り返し、段階的に内容等を拡充させながら、着実な実現へつなげる。

【参考】令和3年度試行・検証 概要

- ・実施規模: 119校、10,734人(各学校単位での実施)
- ・検証内容: 初期段階の実証研究で確認すべきと考えられる事項(ネットワーク・システム、実施体制、問題、端末操作、文字入力等)

令和4年度試行・検証内容(案)

○実施規模

- ・10程度の複数自治体(市町村)の小中学校の児童生徒

○主な検証事項

- ・全国規模での実施に向け、山間部や島しょ部を含み、自治体単位で実施する場合の実施方法や学校支援方策等の検証

(1) 実施方法の検証

- ・自治体単位で同日一斉または複数日に分散して実施する場合のシステム・ネットワークや実施面の検証

※システム・ネットワークの検証については、「CBTシステム(MEXCBT:メグビット)の拡充・活用推進事業」と連携予定

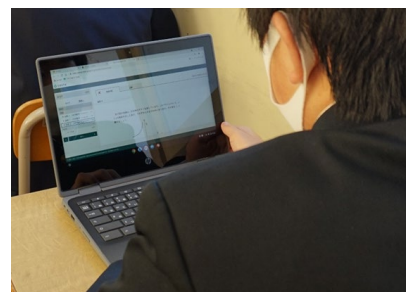
(2) 学校支援方策の検証

- ・学校や学級、児童生徒の単位でそれぞれ生じる技術的トラブルへの対応方策の検証
- ・実施にかかる作業の効率化(動画マニュアル等)
- ・特別な配慮が必要な児童生徒への対応 等

(3) 問題の検証

- ・記述式、口述式など、様々な解答形式の検証
- ・児童生徒の問題解答における文字入力状況の検証 等

<CBT実施イメージ> [令和3年度試行・検証より]



スケジュール等

- ・令和4年10月～11月 実証自治体が実施可能な日時で試行・検証を実施
- ・令和5年～ 試行・検証の結果を踏まえつつ、令和5年度中学校英語「話すこと」調査や児童生徒質問紙調査オンライン実施へ活用。

中学校3年 国語

【農林水産省のウェブページにある資料の一部】

スマート農業について

「農業」×「先端技術」＝「スマート農業」

「スマート農業」とは、「ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用する農業」のこと。
 →「生産現場の課題を先端技術で解決する！農業分野におけるSociety5.0の実現」
※Society5.0：政府が提唱する、テクノロジーが高度化した未来社会の姿

スマート農業の効果

- ① 作業の自動化
ロボットトラクタ、スマホで操作する水田の水管理システムなどの活用により、作業を自動化し人手を省くことが可能に
- ② 情報共有の簡易化
位置情報と連動した経営管理アプリの活用により、作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に
- ③ データの活用
ドローン・衛星によるセンシングデータや気象データのAI解析により、農作物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に

(農林水産省ウェブページによる。)

(注1) AI＝人工知能。
 (注2) IoT（アイオーディー）＝自動車や電化製品などの様々なものがインターネットに接続されているシステム。
 (注3) センシングデータ＝センサーを利用して計測・検知し、収集した情報。

一 小林さんは、「意見文の下書きの1～4部分の文末を「自動化しようだ」に直すことにしました。その意図として最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 根父母が否定している内容であることを明確にしよとした。
- 2 根父母の語から連動と内容を明確にしようとした。
- 3 根父母が希望している内容であることを明確にしよとした。
- 4 根父母から聞いた内容をあることを明確にしよとした。

二 一 部分(①)～一 部分(④)のひらがなを漢字に直し、簡潔でよいに書きなさい。

三 小林さんは、上野さんと中村さんらの「コメントの一部」を踏まえて、□で囲まれた「スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるよな」のすぐあとに、スマート農業の効果を追加することにしました。あなたならどのような書きまじりか、次の条件1と条件2に基づいて文章を書きなさい。

条件1 「農林水産省のウェブページにある資料の一部」から必要な情報を引用して書くこと。引用する部分は「かきかた(1)」「かきかた(2)」で書くこと。

条件2 「例えば」「し」を使って書くこと。

※ 次のページの柱を、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

中国-6

中国-7

ウェブページ資料から必要な情報を引用して書く

中学校3年 数学

7 学級でコマ回し大会をします。この大会では、次の図のようなひもを引いて回すコマを使って一人1回コマを回し、最も長い時間コマを回した人を優勝とします。



大地さんと葉月さんは、コマAとコマBのうち、どちらのコマを使うかを検討することにしました。



実験結果をヒストグラムにして比較する

中学校3年 理科

タッチパネルの反応について実験を計画する場合

小林さん：タッチパネルに触れるとき、皮膚では少しの面積で反応しますが、爪では面積が広くないと反応しません。なぜだろう。

加藤さん：皮膚は、爪に比べて水分を多く含むからかな。

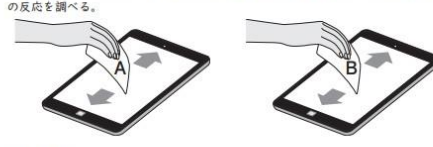
小林さん：静電気は、湿度が高い夏は発生しにくく、湿度が低い冬は発生しやすいことから、水が関係しているのではないかと考えます。

先生：タッチパネルの反応に水が関係しているか調べる実験を計画しましょう。

ノートの続きの一部

【課題】
タッチパネルの反応は、水に關係しているか。

【実験の計画】
「変える条件」と「変えない条件」を操作したAとBを考慮し、下の図のようにしてタッチパネルの反応を調べる。



【結果の予想】
.....

(2) A、Bに当てはまる適切なものを、下のアからエまでの中から2つ選びなさい。

ア 乾いたティッシュペーパー イ 乾いたハンカチ ウ 水で濡らせたティッシュペーパー エ アルコールを含む除菌シート

中国-2

身近な学習用具のしくみを理解する

中学校3年 理科

2 中村さんと山本さんの学校は、下の天気図のP地点にあります。タブレット型端末で空のようすを撮影し、百葉箱の観測データと関連付け、天気の変化について理科の授業で科学的に探究しました。

(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

観測データと天気図を関連付けて考察する場合

<観測データ> <天気図>



中村さん：P地点の気圧は、天気図では1016 hPaなのに、観測値が916 hPaしかないのはなぜだろう。

山本さん：P地点は、標高が高いため、天気図の気圧より観測値が低くなったと考えられます。海面の気圧を図のように表す場合、P地点の気圧の空気の柱がAことで説明できます。

先生：天気図の等圧線は、観測値を海面の高さの値に計算直して引かれています。天気図から読み取った気圧より観測値の方が低くなる理由を空気の柱で考えましょう。

図 気圧を空気の柱で表す

約1013 hPa = 1気圧

(1) Aに当てはまる適切なものを、下のアからウまでの中から1つ選びなさい。

ア 長くなる イ 短くなる ウ 変わらない

中国-4

天気の変化をタブレット型端末に記録していく

日記・絵日記

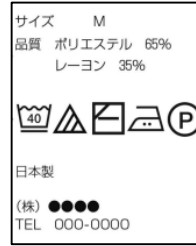


国語

カメラ・ドキュメント・スライド等

夏休み中に体験したことや日常生活の様子を写真やイラストを交えてデジタル日記として記録する

自由研究



家庭科

カメラ・ドキュメント・スライド等

家の中にある衣類を調べ、洗濯表示記号（新旧別）をまとめる。

カメラ・ドキュメント・スライド等

家にある食材を使った調理レシピを記録する。

作文・詩



国語

カメラ・ドキュメント・スライド等

日常の風景の中で、心が動いた一瞬を写真として切り取り、詩にしていく。

自由研究



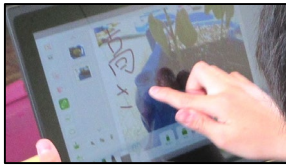
社会・理科・総合

カメラ・ドキュメント・スライド等

調べたことを紙にまとめるとともに動画撮影し、補完資料にする。

写真などの資料とともに調べたことをドキュメントにまとめる。

観察記録



理科

カメラ・スライド等

植物の成長を写真に記録し、変化をとらえる（写真に気付いたことを記入する）

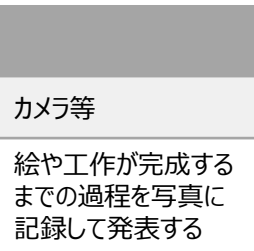


理科

カメラ・ドキュメント等

毎日の雲の様子を写真に収め、その日の天候とともに記録をしていく。

図画工作



カメラ等

絵や工作が完成するまでの過程を写真に記録して発表する



算数・数学



グラフ・ヒストグラム

スプレッドシート等

一日の気温を調べグラフにする。

スプレッドシート等

実験結果からヒストグラムをつくり、比較する。

読書記録・読書感想文



国語

ドキュメント・スライド等

夏休み中に読んだ本の表紙とともに感想を箇条書きにして記録していく。

健康・生活リズム

生活指導

スプレッドシート等

健康や生活に関する項目を記録していく。

事務連絡

生徒指導等

PDFリーダ等

夏季休業中の家庭への連絡文書を事前に電子配付する。

練習

音楽

カメラ等

リコーダーを毎日練習し録音する。練習期間を聴き比べ変化を振り返る（コメント記入等）。



ドリル学習

国・算・数・理・社・英

PDFリーダ等

問題を記録したSDカードを閲覧しながら、ノートに答えを書き記す。

オンラインでできる学習事例

活用できる学年	全学年	関連する教科等	主に国・社・算 (数)・理・英他
概要	プリント問題をGIGAタブレットで表示。考えや解答はノートに書く。 【メリット】：プリント印刷が不要		
使用するアプリ等	高知家まなびばこ (ちびむすドリル)	使用する機能等	

準備

- ① (教員) 児童生徒に取り組みさせるプリントをピックアップ
- ② (児童生徒) プリント専用ノートを準備 (個人持ち)

学習の流れ

①高知家まなびばこ
→学年別リンク
→ちびむす
ドリル
※タイピング練習のところに
あります

②問題一覧から
選ぶ

③GIGAタブレット (本体) に
問題を
ダウンロードする
※方法は別紙参照

④家庭でGIGAタブレットから
プリントを開く
※方法は別紙参照

⑤ノートに考えや解答を書く











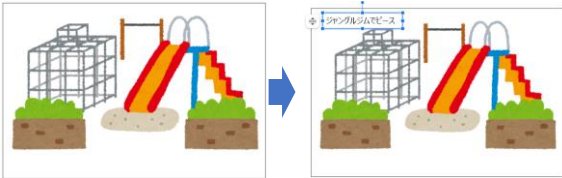
⑥ノートを提出する

備考

アレンジ!

- (オンライン時) ロイロノートやGoogleClassroomで③の問題を配付する
(オンライン時) ロイロノートに宿題ノートを作成して、そこにストック

オンラインでできる学習事例

活用できる学年	全学年	関連する教科等	国語																			
概要	外に出て、「見て」「聞いて」「さわって」「かいで」「その他（味わって）」について、思いついたことを言葉にするとともに、写真にその風景を切り取る。写真と言葉を効果的に組合せ、詩として写真に書き込み、表現をする。																					
使用するアプリ等	カメラ, スライド	使用する機能等	カメラ機能																			
準備																						
<p>オフライン アクセスを有効にしておきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Google ドライブを開きます。 2 右上の設定アイコン  [設定] をクリックします。 3 [オフライン] の設定を有効にします。 <p>「五感シート」をあらかじめ配付して、各自のドライブに保存します。</p> <table border="1" data-bbox="891 648 1343 940"> <thead> <tr> <th colspan="5">五感シート</th> <th>なまえ</th> </tr> <tr> <th>見て</th> <th>聞いて</th> <th>さわって</th> <th>かいで</th> <th>その他</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					五感シート					なまえ	見て	聞いて	さわって	かいで	その他							
五感シート					なまえ																	
見て	聞いて	さわって	かいで	その他																		
学習の流れ																						
<p>「かんじたことを詩にしよう」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 外に出て「いいね」と思ったものを写真に撮ります。（心が動いた瞬間を一枚の写真に切り取る） <ol style="list-style-type: none"> 1 画面の隅のランチャー  を選択します。 2 カメラ  を起動します。 3 画面下部で次のいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ・[写真] 次の操作 写真を撮る  を選択します。 ・[ポートレート] 次の操作 写真を撮る  を選択します。 2 「五感シート」に感じたことを記入します。 3 「スライド」  を起動します。 <ol style="list-style-type: none"> 1 スライドで、作成アイコン  をクリックします。 2 画像の挿入アイコン  から  パソコンからアップロード を選択します。 3 撮った写真のファイルを選んでスライドに挿入します。 4 テキストボックス  から文字を入力します。 <div style="text-align: right;">  </div>																						
備考	<p>Chromebook のハードドライブの容量は限られています。そのため、Chromebook では空き容量を増やす目的で、ダウンロードしたファイルが削除されることがあります。</p> <p>「スライド」には縦書き機能がありません。</p>																					

オンラインでできる学習事例

活用できる学年	(小) 中学年～	関連する教科等	その他
---------	----------	---------	-----

概要	マイプログラミングをガイドを作ろう (例: Scratch) 基本操作を覚えながら, 自分のガイドブックも作る (全25回分 任意に選択も可)		
----	--	--	--

使用するアプリ等	(オフライン版) Scratch	使用する機能等	
----------	------------------	---------	--

準備

- ① (児童生徒) 事前に一度, オフライン版を実行
- ② (児童生徒) ペン機能を追加
- ③ (児童生徒) ノートを準備

学習の流れ

①Scratchをタップ

②+をタップ

③ Scratchチームと使用状況を共有しないを選択

④ペン機能を追加(任意)

ネコがうごくプログラムを作ろう!

全25課題 (サンプル)
①スクラッチを動かそう
②ネコを動かそう
⋮
②5

④プログラムを作る
⑤プログラムを保存する (任意)

⑤プログラムの仕方をノートに書く
※気を付けることや自分用のヒントやポイントも書くと良い

備考	アレンジ! 課題を提示し, プログラムを考えさせる
----	------------------------------

オンラインでできる学習事例

活用できる学年	(小) 高学年～	関連する教科等	算数(数学)・図画(美術)
---------	----------	---------	---------------


概要	プログラミングのガイドを作る (例: 多角形を使って模様を描き, アレンジする)		
----	---	--	--

使用するアプリ等	(オフライン版) Scratch	使用する機能等	
----------	------------------	---------	--

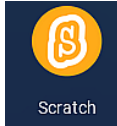
準備

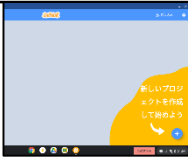
- ① (児童生徒) 事前に一度, オフライン版を実行
- ② (児童生徒) ペン機能を追加
- ③ (教員) サンプルプログラム (必要時)

学習の流れ




①Scratchを
タップ






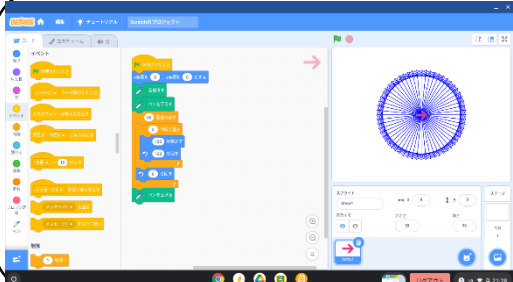
②+をタップ



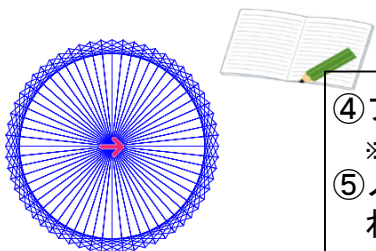
③ Scratchチームと使用状況を共有しない
を選択



④ペン機能を追加



④プログラミンをする
※サンプルプログラムの改造有
⑤ノートに悩んだことや
わかったことを書く



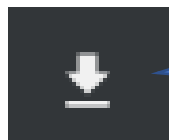
備考	
----	--

オフラインでできる学習事例

活用できる学年	全学年	関連する教科等	社会科, 生活科 (理科)								
概要	紹介したい場所やもの等を写真で撮影し, 紹介プレゼンテーションを作成する										
使用するアプリ等	スライド ドキュメント (ノートでもよい)	使用する機能等	カメラ								
準備											
<p>○ 持ち帰る前に, GIGAタブレットの残容量を確認しておく。 → アプリの一覧から「設定」 → 左の一覧から「デバイス」 → 右の一覧から「ストレージ管理」 → 棒グラフを確認</p>											
学習の流れ											
<p>【学校にて】</p> <p>① どのような場所やものを撮影してくるか (撮影の視点も含めて) 確認する。 ③ 紹介文を書くテンプレート (ドキュメント) を配付する。→ ノートへの記述でもよい。</p>											
<p>【家庭にて】</p> <p>③ 紹介したい場所やものを撮影する。</p> <div data-bbox="739 880 1158 1197" data-label="Image"> </div>											
<p>④ 紹介プレゼンテーションのスライドを作成する</p> <p>⑤ スライドに合わせて紹介文を書く。</p>											
		<table border="1"> <tr> <td>みんなに紹介したい! ○○○○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>紹介したい場所</td> <td>ぼくの生まれた町 高知</td> </tr> <tr> <td>おすすめポイント</td> <td>自然や歴史を感じさせる建物がたくさんある</td> </tr> <tr> <td>紹介したい理由</td> <td>高知市は県庁所在地で、日曜市やよさこい祭りが開催される追手筋など、人がいっぱい集まる場所もあって便利だけど、戦争でも焼け残った高知城の天守閣や無料でたくさん動物と触れ合えるわんぱく高知、日本を変えたといわれる坂本龍馬の生まれたところなど、自然や歴史を感じさせる場所がたくさんあるからです。 最近では、人口がどんどん減っていきるとお父さんも言っていたけれど、便利どころも自然もたくさんある高知をもっと宣伝して、たくさんの人が高知に遊びに来てくれたり、住んでくれるようになったらいいなと思っています。]</td> </tr> </table>		みんなに紹介したい! ○○○○		紹介したい場所	ぼくの生まれた町 高知	おすすめポイント	自然や歴史を感じさせる建物がたくさんある	紹介したい理由	高知市は県庁所在地で、日曜市やよさこい祭りが開催される追手筋など、人がいっぱい集まる場所もあって便利だけど、戦争でも焼け残った高知城の天守閣や無料でたくさん動物と触れ合えるわんぱく高知、日本を変えたといわれる坂本龍馬の生まれたところなど、自然や歴史を感じさせる場所がたくさんあるからです。 最近では、人口がどんどん減っていきるとお父さんも言っていたけれど、便利どころも自然もたくさんある高知をもっと宣伝して、たくさんの人が高知に遊びに来てくれたり、住んでくれるようになったらいいなと思っています。]
みんなに紹介したい! ○○○○											
紹介したい場所	ぼくの生まれた町 高知										
おすすめポイント	自然や歴史を感じさせる建物がたくさんある										
紹介したい理由	高知市は県庁所在地で、日曜市やよさこい祭りが開催される追手筋など、人がいっぱい集まる場所もあって便利だけど、戦争でも焼け残った高知城の天守閣や無料でたくさん動物と触れ合えるわんぱく高知、日本を変えたといわれる坂本龍馬の生まれたところなど、自然や歴史を感じさせる場所がたくさんあるからです。 最近では、人口がどんどん減っていきるとお父さんも言っていたけれど、便利どころも自然もたくさんある高知をもっと宣伝して、たくさんの人が高知に遊びに来てくれたり、住んでくれるようになったらいいなと思っています。]										
備考											

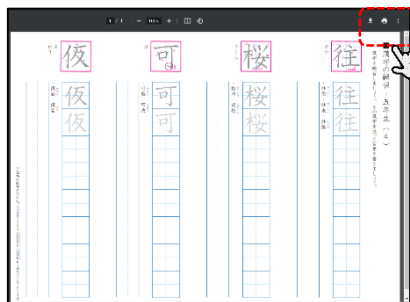
GIGAタブレットをつかうじゅんびをしよう No. 1

- 1 ダウンロード（GIGAタブレットへのほぞん）のしかた
- 2 ダウンロードしたデータの見かた



これがダウンロード
のマークです

1 ダウンロード（GIGAタブレットへのほぞん）のしかた



①

①ダウンロード  をタップする



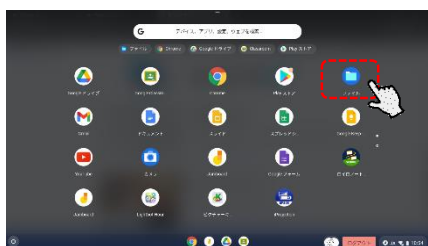
②

③

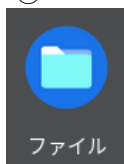
②ほぞん（保存）するデータに
名前をつける

③ほぞん  をタップする

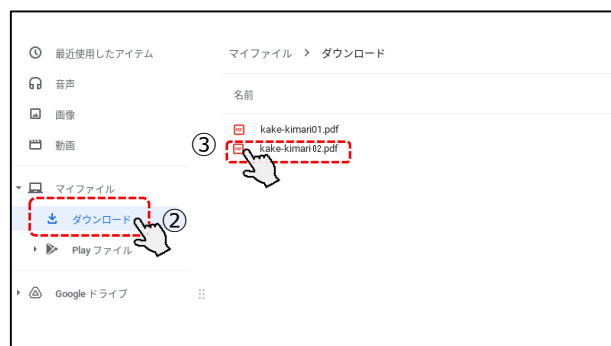
2 ダウンロードしたデータの見かた



①



①ファイル  をタップする



③

②

②ダウンロードをタップする

③使うファイルをタップする

GIGAタブレットをつかうじゅんびをしよう No. 2

- 1 オフラインでつかうためのじゅんび
- 2 オフラインでファイルを作るほうほう (ドキュメント, スライドなど)



Googleドライブの
せっていをかえます

1 オフラインでつかうためのじゅんび



① ⚙️ マーク → せってい
をタップする

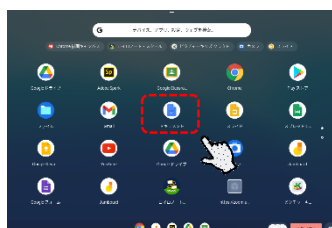


② オフラインにチェックをいれる

③ かんりよう **完了** をタップ
する

2 オフラインでファイルを作るほうほう (ドキュメント, スライドなど)

(ドキュメントのばあい)



① ドキュメントをタップする

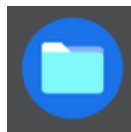


② + マークをタップする

③ つづきのファイルのばあいは、
ここからえらぶ

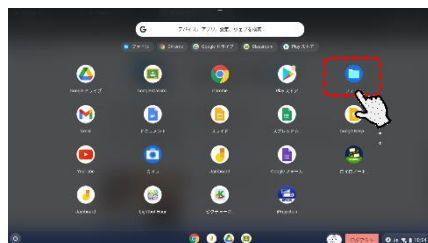
GIGAタブレットをつかうじゅんびをしよう No.3

- 1 しゃしん（写真）やどうが（動画）のほぞんばしよ
- 2 データのうつしかた



しゃしん（写真）やどうが（動画）は、パソコン本体にほぞんされます

1 しゃしん（写真）やどうが（動画）のほぞんばしよ



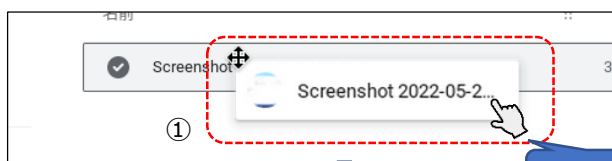
①ファイルをタップする



②カメラをタップする

③ここにしゃしん（写真）やどうが（動画）がある

2 データのうつしかた



①うつしたいファイルを、「ポコッと」うきあがるまでながおしする

ながおし



②ういた（おした）まま、うつしたいところまでうごかしてゆびをはなす

※ういているときに、このマーク がでているところにうごかせる